

しぜん通信



編集長 M

春の花に誘われて、たくさんの昆虫たちが集まってきています。
昆虫たちに出会うチャンスですよ！ そっと観察してみましょう。

昆虫たちは花が大好き！



ハナムグリ

タラヨウ

タラヨウの花が咲くと、「ブーンブーン」と木の周りがとてもにぎやかになります。華やかな花ではありませんが、ハナムグリやマルハナバチたちには絶好のレストランです。

よくみられる昆虫

甲虫のなかま

マルハナバチなど



あしにたっぷり花粉

ホオノキ

「朴葉みそ」で有名な大きな葉っぱのホオノキ。花も大きい！そして、とても強い香りを放っています。そんな香りに誘われて、昆虫たちがやってきますが…花に蜜はありません。花粉を食べるのが好きな甲虫のなかまなどがよく集まっています。



ツツジ

よくみられる昆虫

アゲハチョウのなかま



オナガアゲハ



モンキアゲハ

スタジアムの周りに色鮮やかなツツジが植えられています。4月下旬ごろから花が咲くと、アゲハチョウのなかまがよく訪れています。ツツジの花の斑点模様は「蜜標（みつひょう）」といって「この奥においしい蜜がありますよ」という印です。奥行のあるツツジの花の蜜を吸えるのは、長い口を持った大型のチョウなどに限られるようです。

ツツジをもっと観察してみよう！



おしべをさわると
連なった花粉がでる

昆虫が花を訪れると、おしべから花粉がでます。チョウは鱗粉をもっているので花粉をはじいてしまいうのですが…この花粉は粘着性がありチョウのからだにもしっかりくっつきます。その花粉をつけたチョウが他の花を訪れることで、めしべに受粉してくれているのです。 ツツジ、なかなかすごいです！

